

# 千葉県は今年誕生150周年を迎えます!!

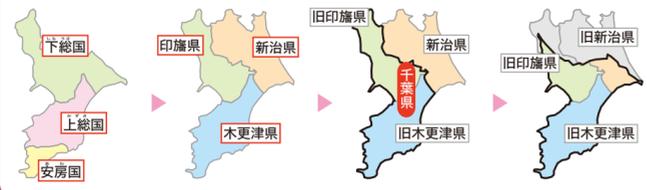
1873 明治6年

## 千葉県誕生



スタート

廃藩置県を経て、1871(明治4年)には印旛県、木更津県、新治県の3つの県が成立。1873(明治6年)に印旛県と木更津県が合併し、千葉県が誕生しました。1875(明治8年)には新治県の一部が千葉県に、千葉県(旧印旛県)の一部が茨城県に編入され、ほぼ今の形となりました。



今年の6月15日で、千葉県は誕生から150周年を迎えます。これを記念して6月から1年間、県内全域で、さまざまな記念事業を実施します。テーマは「県誕生から150年を振り返り、続いていく未来(100年後)に思いを馳せる」。千葉県の150周年をみんなで祝いましょう。県の歴史を振り返るすざろくを作成しました。お正月のひとつきに、ぜひお楽しみください。※さいころとコマは各自ご用意ください。

問い合わせ 【150周年記念事業について】県文化振興課 TEL043-223-3946 【すざろくについて】 県報道広報課 TEL043-223-2241

## 150周年記念ロゴマークができました



ロゴマークは、県のマスコットキャラクター「チーバくん」の生みの親である坂崎千春さんが制作。ちばの宝船をイメージしており、風を受けて、力強く未来に向けて進んでいく様子が表現されています。また、船には縁起物や千葉の名産品であるタイ、伊勢エビ、落花生を載せており、お祝いの意味が込められています。このロゴマークは県へ申請すれば、どなたでもご利用いただけます。受付開始は1月中旬を予定しておりますのでさまざまな場面でご活用ください。問い合わせ 県文化振興課 TEL043-223-2406

1875 明治8年 下総牧羊場が現在の富里市・成田市に開業

1880 明治13年 2マス進む

1889 明治22年 町村制が施行 酒々井町誕生

1894 明治27年 市川~佐倉間に県内初の鉄道が開通

1899 明治32年 利根運河が完成 一宮町(初代)誕生

1900 明治33年 このころ鉄道の開通が相次ぎ、また千葉町に電灯や電話が引かれました。

1911 明治44年 ルネサンス様式の新県庁舎完成(現存せず)

1920 大正9年 第1回国勢調査 県人口133万人

1921 大正10年 県内初の市制施行 千葉市誕生

1895 明治28年 4マス進む

1890 明治23年 利根運河が完成 一宮町(初代)誕生

1889 明治22年 町村制が施行 酒々井町誕生

1894 明治27年 市川~佐倉間に県内初の鉄道が開通

1900 明治33年 このころ鉄道の開通が相次ぎ、また千葉町に電灯や電話が引かれました。

1911 明治44年 ルネサンス様式の新県庁舎完成(現存せず)

1920 大正9年 第1回国勢調査 県人口133万人

1921 大正10年 県内初の市制施行 千葉市誕生

1923 大正12年 関東大震災が発生

1925 大正14年 谷津遊園が開園

1930 昭和5年 千葉県の好きな場所を一つ発表する発表できたら3マス進む

1933 昭和8年 銚子市誕生

1934 昭和9年 市川市誕生

1935 昭和10年 1マス進む

1937 昭和12年 船橋市誕生

1939 昭和14年 館山市誕生

1942 昭和17年 木更津市誕生

1943 昭和18年 松戸市誕生

1945 昭和20年 千葉市や銚子市が空襲で大きな被害を受ける終戦

1947 昭和22年 初の知事選挙で川口為之助が当選

1950 昭和25年 野田市誕生

1952 昭和27年 茂原市誕生

1953 昭和28年 川崎製鉄(現JFEスチール)が千葉市で操業開始 長生村誕生

1954 昭和29年 成田市、佐倉市、多古町、東金市、旭市、習志野市、大多喜町、柏市誕生

1955 昭和30年 船橋ヘルスセンター開園

1958 昭和33年 勝浦市誕生

1959 昭和34年 鎌倉町誕生

1960 昭和35年 今年の目標を発表する発表できたら3マス進む

1962 昭和37年 新県庁舎(現中庁舎)完成/マザー牧場開園

1963 昭和38年 市原市誕生

1964 昭和39年 東京オリンピック 近代五種競技のクロスカントリーが千葉市で行われました

1965 昭和40年 2マス進む

1967 昭和42年 流山市、八千代市誕生

1968 昭和43年 県人口300万人

1970 昭和45年 我孫子市誕生

1971 昭和46年 鴨川市、鎌ヶ谷市、君津市、富津市誕生

1973 昭和48年 若潮国体・若潮大会開催

1974 昭和49年 県人口400万人

1975 昭和50年 1マス進む

1977 昭和52年 成田空港開港

1978 昭和53年 千葉県民だより創刊

1979 昭和54年 千葉県民だより創刊

1980 昭和55年 6マス進む

1981 昭和56年 浦安市、四街道市誕生

1982 昭和57年 千葉県の好きな食べ物を一つ発表する発表できたら3マス進む

1983 昭和58年 国立歴史民俗博物館開館/東京ディズニーランド開園

1986 昭和61年 千葉ポートタワー開港

1987 昭和62年 千葉県東方沖地震が発生

1989 平成元年 幕張メッセ開業

1990 平成2年 2マス進む

1991 平成3年 千葉市が政令指定都市に移行 八街市誕生

1992 平成4年 袖ヶ浦市誕生

1993 平成5年 谷津干潟(習志野市)がラムサール条約登録地に

1994 平成6年 かずさDNA研究所開所

1996 平成8年 県庁本庁舎完成 印西市誕生

1997 平成9年 東京湾アクアライン開通

2000 平成12年 4マス進む

2001 平成13年 白井市誕生

2002 平成14年 県人口600万人

2003 平成15年 千葉県の好きなキャラクターを一つ発表する発表できたら3マス進む

2005 平成17年 いすみ市誕生

2006 平成18年 匝瑳市、南房総市、香取市、山武市、横芝光町誕生

2007 平成19年 チーバくん誕生

2008 平成20年 1マス進む

2010 平成22年 ゆめ半島千葉国体ゆめ半島千葉大会開催

2011 平成23年 東日本大震災が発生

2012 平成24年 ちばアクアラインマラソン初開催

2013 平成25年 大網白里市誕生

2015 平成27年 2マス進む

2016 平成28年 「北総四都市江戸紀行」が日本遺産、佐原の山車行事(香取市)を含む「山・峠・屋台行事」がユネスコ無形文化遺産に

2017 平成29年 「チーバベリ」デビュー

2019 令和元年 1マス進む

2020 令和2年 地質年代の区分の一つが市原市の地層に由来する「チバニアン(千葉時代)」という名称に決定

2021 令和3年 東京2020オリンピック・パラリンピック

2023 令和5年 県政150周年

## 次世代に残したい ちば文化資産

多様で豊かなちばの文化の魅力を表すモノやコトを「ちば文化資産」として、平成30年度に県民参加により選定しました。選ばれた111件の中には、伝統的なものに限らず、現代建築や景観、食べ物など、さまざまなものが含まれます。



問い合わせ 県文化振興課 TEL043-223-3945

## 切手デザインコンテスト 作品展

千葉県誕生150周年記念オリジナル フレーム切手のデザインコンテストの全応募作品を展示します。日時 1月11日(水)~22日(日) 9時~16時30分(1月16日(月)は休館) 会場 県立美術館(JR千葉線・千葉モノレール千葉みなと駅から徒歩10分) 料金 本展は無料(その他の展示を見るには入館料がかかります。)



## 魅力いっぱい! 千葉の伝統的工芸品

古くから人、物、文化などの交流が盛んに行われてきた千葉県。このような風土と歴史に育まれ、受け継がれてきた伝統的工芸品が県内各地にあります。千葉県では、伝統的工芸品産業の振興と育成を目的に、昭和59年度から「千葉県伝統的工芸品」の指定を行っています。製造過程や技術・技法、原材料などの基準を満たした工芸品が、これまでに199件、指定を受けています。

千葉県 伝統的工芸品 検索 問い合わせ 県観光企画課 TEL043-223-2416

## 千葉県指定伝統的工芸品展

県指定伝統的工芸品を広く集め、展示販売や製作実演・体験を行う展示会を開催します。日時 1月21日(土)10時~18時、22日(日)10時~17時 会場 カメイドクロック1階 カメクロコート (JR総武線亀戸駅東口から徒歩2分)

1971 昭和46年 鴨川市、鎌ヶ谷市、君津市、富津市誕生

1970 昭和45年 我孫子市誕生

1968 昭和43年 県人口300万人

1967 昭和42年 流山市、八千代市誕生

1965 昭和40年 2マス進む

1964 昭和39年 東京オリンピック 近代五種競技のクロスカントリーが千葉市で行われました

1963 昭和38年 市原市誕生

1962 昭和37年 新県庁舎(現中庁舎)完成/マザー牧場開園

1960 昭和35年 今年の目標を発表する発表できたら3マス進む

1959 昭和34年 鎌倉町誕生

1958 昭和33年 勝浦市誕生

1955 昭和30年 船橋ヘルスセンター開園

1954 昭和29年 成田市、佐倉市、多古町、東金市、旭市、習志野市、大多喜町、柏市誕生

1953 昭和28年 川崎製鉄(現JFEスチール)が千葉市で操業開始 長生村誕生

## ●房州うちわ

「京うちわ」、「丸亀うちわ」と共に、日本三大うちわの一つに数えられます。丸柄で、1本のメダケ(細いシノダケ)から作られ、美しい半円が格子模様の窓が特徴です。近年では装飾品としても親しまれています。

## ●千葉工匠具

県内の鍛冶職人が伝統的な技法で製作する刃物や仕事道具類のことです。江戸時代末期には、房総半島は工匠具産地であったことが分かっています。利根川の東遷事業や印旛沼の干拓といった大規模開発に道具類が必要で、製作技法が発展していったと考えられます。



2023 令和5年 県政150周年

未来の千葉県はどんな姿になっているでしょうか。明るい未来を、共につくっていきましょう。これからも千葉県をよろしくお願いいたします。



## ●千葉県指定伝統的工芸品

県指定伝統的工芸品を広く集め、展示販売や製作実演・体験を行う展示会を開催します。

日時 1月21日(土)10時~18時、22日(日)10時~17時 会場 カメイドクロック1階 カメクロコート (JR総武線亀戸駅東口から徒歩2分)



2023 令和5年 県政150周年

未来の千葉県はどんな姿になっているでしょうか。明るい未来を、共につくっていきましょう。これからも千葉県をよろしくお願いいたします。

